広報しよざんべつ

獅子起し
大天狗

メール登録

☆登録ご希望の方は、
お名前を添えて送
信願います。

有明八幡神社祭/有明獅子舞 (9月14日)

2016
10
NO.574

北海道初山別村健全化判断比率及び資金不足比率について

1 健全化判断比率及び資金不足比率の概要について

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体が財政の健全化を判断するための4つの指標（健全化判断比率）と、公営企業ごとに経営状況を明らかにする指標（資金不足比率）の公表が平成19年度決算から義務付けられました。また平成20年度決算からは、この各指標のいずれかひとつでも基準以上になった場合は、財政の早期（経営）健全化や財政の再生を図るための計画策定が必要となります。

2 本村の健全化判断比率

本村の平成27年度の健全化判断比率は、平成19年度から引き続き、いずれも早期健全化基準を下回っています。そのうち、実質公債費比率は平成19年度に18.0%を超え、起債許可団体となっていました。平成20年度以降は基準を下回っており平成27年度においても標準財政規模の主要素となる普通交付税が増加したことから、比率は前年度より0.5%マイナスとなり、更に改善されています。今後も一層の財政の健全化に努めます。

(単位：%)

区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
初山別村	—	—	5.9	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	

* 実質赤字額又は連結実質赤字額又は将来負担額がない場合は「—」で記載されます。

* 基準は市町村の財政規模によって異なります。

3 本村の資金不足比率

平成27年度の資金不足比率は簡水会計、農集会計とも経営健全化基準を下回りましたが、簡水会計については、これまで整備された施設の公債償還などが増加する見込みであり、引き続き更なる健全化に向けた経営改善に取り組みます。

(単位：%、千円)

特別会計の名称	資金不足比率	備 考
簡易水道事業特別会計	—	40,640 (事業の規模)
農業集落排水事業特別会計	—	15,630 (事業の規模)
経営健全化基準	20.0	

* 資金不足額がない場合は「—」で記載されます。

平成28年度 初山別村敬老会

今 年も自然交流センターにて敬老会が開かれ、村内の392人の高齢者が集いました。

祝宴はふじみ保育所の園児達による遊戯(北島二郎の「まつり」)や歌の披露の後、お祝

いの言葉を述べ、参加者を和ませました。

歌謡ショーでは演歌歌手の宮崎佳子さん・シンガーソングライターの阿部卓馬さんの歌声に、会場は聞き入りました。また、ダンスのアンサンブル・ペルシエンベの皆さんに登場していただき、エジプトのベリーダンスを披露していただきました。

最後は参加者全員の万歳三唱で会は締めくくられました。(9月8日)

有明八幡神社祭

有 明八幡神社祭にて、今年で復活から3

年目となる、村の無形文化財「有明獅子舞」が奉納されました。有明獅子舞は有明獅子舞有志の会を中心としたメンバーによって、準備を進められてきました。

今年も演目を一部追加・変更し、昨年よりも2つ多い8つとなりました。

観客からは、迫力ある天狗を見て泣き出す子どもが出た他、演目「傘踊」にて天狗が地面を転がる場面(左上の写真)で「おおく」と声

が上がるなど、それぞれの演技に見入りました。村の貴重な伝統芸能が、今後も存続・発展していくことが期待されます。

(9月14日)

☆ほしっこくらぶ「9月号」

今 月の「ほしっこくらぶ」は、★じゅうあそび でした。

(9月14日)

◀初参加！
長坂 蓮斗くん

初参加！▶
砂原 咲椛ちゃん

● 9月のできごと ●

日(曜)	できごと
1(木)	村医師辞令交付式
2(金)	トックスマイルキャラバン来村 台湾総領事来村
8(木)	敬老会
13(火)	北海道大学スポーツ合宿(~17日)
14(水)	有明獅子舞奉納 北大生による臨時家庭教師(~15日)
20(火)	減塩教室
24(土)	しょさんべつ秋の味覚!感謝祭!!
26(月)	村民総監視
27(火)	お茶の間懇談会(有明) 交通安全街頭啓発
28(水)	お茶の間懇談会(初山別)

★「お茶の間懇談会」の様子は、11月号にて報告させていただきます。

【御礼】

9/14当日は、天候にも恵まれ無事に有明獅子舞奉納を行うことができました。村内外から多くの皆様にご来場いただき、誠に有難うございました。

今年度は昨年度に比して演目数・有志の会会員数・練習回数が増加し、特に女性の会員数増加（2名→7名）が目立つ演舞でございました（表1）。小天狗、大天狗、手踊り、笛、太鼓と、ほぼすべてのパートに新メンバーが加わりました。

有明獅子舞有志の会では、引き続き演技者や演奏者を募集しております。下記までお気軽にご連絡をお待ちしております。【堀】

【お問合せ：0164-67-2717（火～金曜 9:00-17:00）担当：堀】

《事務所》
多世代交流施設拠点施設
繋小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ
<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>

表1 - 有明獅子舞演舞の規模

(平成26年～28)

		H26	H27	H28
演目数	獅子舞	3	3	4
	手踊り	0	3	4
	合計	3	6	8
有志の会 会員数	男性	17	25	28
	女性	1	2	7
	合計	18	27	35
練習回数		6	7	16

読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋ですね。涼しくなり、食欲が湧いてきた方も沢山いらっしゃるのではないのでしょうか？

初山別の秋の味覚といえば、秋サケではないでしょうか。この秋サケはシロサケと呼ばれる鮭で、北海道では秋味とも呼ばれます。山形や新潟の川に戻ってくる鮭は、成熟途中で目と口の間の長さが短いので、目近(めじか)と呼んでいるそうです。

また、秋サケに混じって鮭児(けいじ)と呼ばれる、油ののり具合が良い、一匹数千円もする鮭もあるそうです。オホーツク海を回遊し、翌年以降にロシアの川に産卵する未成熟魚です。一万匹のうち、1～2匹しか獲れない高級魚です。

初山別では風連別川に鮭がたくさん遡上します。釣り人たちも、鮭釣りに興じる時期ですね。

さあ、鮭の話を聞いたら、鮭を食べたくなってきたのではないのでしょうか。鮭茶漬、鍋もよし、チャンチャン焼きや石狩汁も美味しいですね。生身を冷凍して半解凍状態でいただくルイベというものもあるようです。もちろん僕は焼き魚が一番です。

鮭の美味しい食べ方を知ってる方がいらっしゃったら是非教えて下さい。【津村】

9/15・16共成神社祭に参加しました！

有明獅子舞の翌日は共成地区の神社祭が行われました。このお祭りは隣町遠別町の歌越地区と合同で開かれることが特徴的です。かつては歌越としてひとつの集落だった二地区。市町村として行政的な区分けをされるときに別々の地区となりましたが、今なお絆は変わらずお祭りを一緒に行っています。15日は宵宮、16日は焼肉&鮭のちゃんちゃん焼きやビンゴ大会が行われご馳走とともに大変盛り上がりしました！

参加者の方からはこんな逸話も…。かつて三味線とギターで唄い人気を博した3人姉妹「かしまし娘」、その長女の歌江さんは旅回り一座の両親が歌越に滞在中に出生され、生地になみ名付けられました。かしまし娘としての成功後、歌江さんは自らの生い立ちを知るため歌越に訪れ、住民に生家やその頃の事を教わり涙を流したそう。(なお、ネット上では歌志内生まれとの情報もあります。)【坂本】

(写真) 大きなちゃんちゃん焼き！

新鮮な野菜も鮭もある地ならではの(*ω*) →

「一般社団法人

マッチワークス」とは？

平成28年6月23日、現・村地域おこし協力隊員及び村民有志により「一般社団法人マッチワークス」が設立されました。この法人は、どのような活動をするのでしょうか。

● マッチワークスとは

マッチワークスのホームページより代表理事あいさつを引用します。

「人口1200人台の初山別村で、現役の地域おこし協力隊が加わって、まちづくりを目的とした非営利法人「一般社団法人マッチワークス」を設立しました。まずは設立にあたってご尽力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

『NPOのアンタ。このまま都会で埋もれるなんていたましくないの？』

こんな言葉が刻まれたポスターが目にとまり、私自身初山別村では初代となる地域おこし協力隊の一員として平成26年より活動してきました。初山別は若者が必要とされるニーズ、夢やアイデアを持つた人々、美しい風景、探せばいくらかでも出てきます。そのよう

な環境の中で少しでも地域のお役に立ちたいという思いがふくらむ一方、地域おこし協力隊として活動できる期間は限られています。地域おこし協力隊はあくまで地域活性化の『きっかけ』を作る存在。隊員の定住や地域活性の定着を図るためには、地域おこし協力隊という制度から次のステップへ進まなければなりません。この次のステップとして、私達は地域活性化を目的とする法人の設立という選択をしました。

- ◎協働～地域の皆さまとともに取り組む
- ◎実践～できることからやってみる
- ◎定着～人や取り組みを根付かせる

『多くの仕事＝works』で『地域のニーズや期待に応える＝ma

tch』という思いと、小さなことでもできることややりたいことにどんどん挑戦し、マッチワークスのように積み重ねていこうという思いを、法人名の『マッチワークス』に込めています。

小さなコミュニティでは特に『協働』が欠かせません。初山別をはじめ地域の皆さまの知恵や協力をお借りしながら、ともに気持ちの良い汗を流しながら地域活性の文化が定着し、皆さまが地域で明るく楽しく暮らし続けることができるよう、『マッチワークス』が少しでもお力になれば幸いです。

● 繫小屋（つなごや）とは

繫小屋とは克雪管理センターを改修してできた新しい施設の通称です。村の地方創生総合戦略の施策の一つとして多世代交流や情報・食の発信拠点として活用予定です。具体的には次の事業を予定しています。

・ コミュニティカフェ

マッチワークスが運営する住民の交流を目指したカフェで、村の食材を使った料理の提供も検討中です。毎週水曜日・土曜日の10時～16時までの営業を予定しています。

・ 自学塾

村からの委託を受け、11月からマッチワークスが主体となり実施予定です。毎週火曜日・金曜日、村内の小中高生が自学習慣を身につけるサポートをしています。

・ 野菜直売市

「青空市」のように地元で地元の野菜を購入できる機会を作ります。

▲昨年8月、ツ・ドウにて開催された「青空市」。村の農家の方の協力のもと、大盛況に終わった。

・ 村民の各室利用

フリースペース1・2・3の各部屋を、村民の方が自由に利用できる部屋として開放します。利用料はかかりません。

● 地方創生から見た「村の拠点」

昨年、地方創生推進会議で視察した島根県雲南市・海士町では住

コラム

地方創生総合戦略とは

平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定されてから、村では「村まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」などにおいて様々な検討を行い、地方創生に係る2つの計画「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」を策定しました。

総合戦略とは人口減少問題に対する計画であり、「しごと部会」「子育て部会」「移住・生活環境部会」の3つの重点プロジェクトで構成されています。新法人設立（マッチワークス）や多世代交流の拠点づくり（繋小屋）は、これらプロジェクトの具体的な施策です。

今年は、昨年設置された総合戦略の実施状況等を点検・検証することを目的とした「初山別村地方創生総合戦略検証会議」を設置し、総合戦略の見直しを行っているところです。見直しの結果、必要に応じて総合戦略を改定する予定です。

「繋小屋」の名前の由来

主に、次の3つから名付けられました。

- 自学塾を運営する施設であることから、「学舎」である「寺子屋」の意味
- 多世代の交流を促し、地域の人と人を「繋ぐ」建物（＝小屋）の意味
- みんなで誘い合い、地域を「繋ごうや」の意味

地方創生に関するご意見等がございましたら、
村企画振興係（☎67-2211）
までお寄せ下さい。

民の居場所となる交流拠点が地域コミュニティの維持に欠かせない役割を果たしていました。

雲南市中野地区の「笑んがわ市」は毎週木曜日に農協の空き店舗を活用して開かれ、地元の生鮮食品を扱う「産直コーナー」とコーヒーや手作りのお茶菓子が安価で楽しめる「憩いのコーナー」があり、空き店舗の活用と交流の場の提供を実現していました。

離島である海士町では「島に図書館がない」というハンデを逆手に取った「島まるごと図書館」を実施しています。こちらは島の学

▲海士町の「島まるごと図書館」。人の集まるフェリーターミナルには、「図書分館」となる本棚が設置されている。

校を中心に、人が集まる場所を「図書分館」としてネットワーク化し、島全体を一つの図書館とするもので、本を住民の身近に置く取り組みが行われていました。

また、地域おこし協力隊員が視察した熊本県山都町の「アユノセカフェ」は地域おこし協力隊や若手農家さんが運営する山間の集落にある遊休施設を利用したコミュニティカフェであり、集落や町内の子供が調理の手伝いや配膳を行う「こどもカフェ」などのイベントが実施されており、地域と密接に関わったカフェとなっていました。

各地域ごと、それぞれの運営形態ではありますが、いずれも住民から必要とされ、各地域のコミュニティ空間を作り、それを地域住

民の交流を通して活用していただきました。

●最後に

マッチワークスが村の「まちづくり」に関すること全てを担う訳ではありません。むしろ、繋小屋で行われる事業の大半は、村に住む方ひとりひとりが携わることが重要であり、マッチワークスはあくまでサポートスタッフであることを忘れてはいけません。主役はあくまで村の方なのです。

マッチワークス設立をきっかけに、少なからず村は変わるはずですが、この「きっかけ」をきっかけに、皆さんも、まちづくりや新しいことに挑戦してみたいかがでしようか？

こんにちは 保健師です

インフルエンザを 正しく知りましょう

今年もインフルエンザが流行する季節がやってきます。村では十一月から予防接種を順次実施します。

インフルエンザは普通の風邪と違い、高熱や頭痛、関節・筋肉の痛みなどの全身症状が主で、感染力が非常に強いのが特徴です。特に子どもや妊婦、高齢者などは、インフルエンザの症状が重くなったり、持病を悪化させたりして重症化しやすく、その中でも、高齢者は肺炎をまねくおそれがあり、肺炎が原因で死亡する人のほとんどが65歳以上の高齢者です。なので、さらに注意が必要です。

どのように感染するの？

① 飛沫感染

感染した人のせきやくしゃみのしぶきを健康な人が口や鼻から吸い込むことで感染。

(主な感染場所は、学校や繁華街など人が多く集まる場所)

② 接触感染

感染した人がインフルエンザウイルスのついた手で触れたものに、健康な人が後から触れることで間接的に感染。

(主な感染場所は、電気のスイッチやドアノブなど)

※周囲の人にうつさないために、せきやくしゃみが出ている間はマスクを着用して「せきエチケット」を心がけましょう。

予防法は？

① 流行する前に予防接種を

予防接種はインフルエンザを発症する可能性を減らし、

発症したとしても重症化を防ぎます。ワクチンの効果がでるまで約2週間かかるので、

早めに毎年1回定期的に接種しましょう。

② 外出後の手洗い

流水や石けんを使った手洗いでウイルスを除去することができまので、外出後は手のひら、手の甲、指先、指の間や手首までしっかりと洗いましょう。

③ 人ごみを避ける

インフルエンザの流行シーズンは、人が多いところへの外出は極力さけましょう。やむを得ず行く場合は、マスクをつけ、咳をしている人に近づかないなど、感染防止に努めましょう。

④ 適度な湿度を

空気が乾燥するとウイルスに感染しやすくなるため、室内では加湿器などを使用し、50〜60%の湿度を保ちましょう。

早めの治療が大切？

発症してから48時間を過ぎると体内のウイルスが増えすぎて、抗インフルエンザ薬の効果が期待できなくなりますので、早めの受診が大切です。

インフルエンザはしっかりと対策をすれば怖くありません。日頃から栄養バランスのよい食事をとり、十分に睡眠をとってインフルエンザに負けない身体をつくりましょう。

(担当 大水)

お知らせ

みんなで築こう、
安全で安心な大地

全国地域安全運動が
実施されます！

☆実施期間

10月11日(火)～

10月20日(木)の10日間

☆犯罪の被害に遭わないため、
以下の点に注意するようお願い
いたします。

- 子供を犯罪被害から守るため、
「いかのおすし」の防犯標語
を使った繰り返し防犯指導
や、登下校時の見守り活動
を行います。
- 防犯標語「いかのおすし」
「いか」について「いか」ない
「の」くくるまに「の」らない
「お」く「お」おきなこえをだす
「す」く「す」ぐににげる
「し」くだれかに「し」らせる

○女性が犯罪被害に遭わないた

め、夜間に人通りの少ない道
を歩くのは避けるとともに、
イヤホンで音楽を聴いたりス
マートフォンを操作しながら
歩かないようにしましょう。

○息子や甥を語り「会社のお金
を入れたかばんが盗まれた」
などと言って、お金を要求し
てきたら詐欺です。

○「医療費の還付金を近くのA
TMで受け取れます」、「不正
に使用されたキャッシュカー
ドを自宅へ取りに伺います」
などと言われたら詐欺です。

○特殊詐欺の被害に遭わないた
め、お金の要求や儲け話には
注意をして、怪しいと感じた
らすぐに家族や警察相談電話
#9110に相談しましょう。

○侵入窃盗の被害に遭わないた
め、出かけるときには確実な
施錠と、センサーライトや防
犯カメラなどの防犯器具を取
り付けましょう。

○器物損壊の被害に遭わないた

め、車の路上駐車はせず、自
宅敷地内の車庫や人目につき
やすい駐車場内に駐車するよ
うにしましょう。

問い合わせ先
羽幌警察署

☎0164-62-1110

世界の笑顔を

広げるシゴト
～青年海外協力隊・シニア
海外ボランティア募集中！

現地の人と暮らしながら、そ
の国の発展を支援する草の根レ
ベルの国際協力に参加しません
か？

応募資格：11月4日現在、20歳
以上39歳未満の日本国籍保持者
(シニアは40歳以上69歳未満)
ただし、青年海外協力隊は2
017年4月1日現在満20歳で
あれば募集可能です。

締め切り：11月4日

待遇：往復渡航費及び現地での
生活・住居費を支給

※応募方法等の詳しい内容は、

お問合せください。

問合せ
JICA 旭川デスク

電話：0166-22-8805
ホームページ：
<http://www.jica.go.jp/sapporo/>

「JICA 北海道」で検索！

エルタックス
eLTAX

道税・村税の申告がネットができる

エルタックスとは道税の「法人道民税・法人事業税・地方法人特別税」と村税の「個人
住民税」「法人村民税」「固定資産税(償却資産)」の申告、一部の届出をインターネッ
トを利用して行えるシステムです。

詳しい情報、ご利用届出はホームページをご覧ください。
ホームページアドレス <http://www.eltax.jp/>

留萌振興局地域政策部税務課 TEL 0164-42-8417
初山別村総務課税務係 TEL 0164-67-2211

※一部ご利用いただけない市町村もあります。

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成28年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成28年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、

11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(平成28年10月1日から12月31日までの間に、今年をはじめ国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。)

税法上としても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一の時にも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れの無いようキチンと納めましょう。

「よりみちの駅フェスタ2016」を開催します

留萌管内の特産品とイベントが満載の美味しくて楽しい、「よりみちの駅フェスタ2016」。

6回目の今年も盛りだくさん！ぜひご家族そろってお越しください。

日時 10月22日(土)10時～14時

場所 北海道留萌合同庁舎

内容 住まいのリフォームセミナー、よりみちマルシェ、

フリーマーケット、抽選会
ゆるキャラ大集合ほか
お問い合わせ
留萌振興局総合案内

☎ 0164-4218404

国年納付猶予制度の50歳未満への拡大について

平成28年7月1日から、30歳未満を対象とした若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され、50歳未満を対象とした納付猶予制度となります。

ただし、平成28年6月以前の期間は、引き続き30歳未満であった期間が納付猶予制度の対象となります。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度の他にも、免除制度等もありますので、役場住民課国民年金担当へご相談ください。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を

行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけではなく、※納付義務のある方の財産を差し押さえることがあります。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

必ずチェック 最低賃金！使用者も、労働者も

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

最低賃金額 時間額 **786円** 効力発生日 平成28年10月1日

厚生労働省 北海道労働局
労働基準監督署（支署）

北海道立羽幌病院からのお知らせ

【平成28年11月分 外来診療体制】

診療科	月		火		水		木		金		応援医師	受付時間等
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○		8:00~11:00 13:30~15:00
循環器内科	第5水曜日(30日)午前中のみ 完全予約制										留萌市立 高橋院長代行	8:00~11:00
呼吸器内科	-	-	-	-	-	-	-	-	○	予約	11月は都合により休診	
消化器内科	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	(担当 佐々尾医長)	8:00~11:00 (電話予約できます) (診察は10:00から)
禁煙外来	-	-	-	-	-	-	-	-	-	予約	11月は都合により休診	
外科	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-		8:00~11:00
整形外科	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-		8:00~11:00
整形専門外来 (完全予約制)	第2・4火曜日(8日・22日)午後										渡部整形外科 渡部院長	
小児科	○	○	○	-	○	-	○	-	○	-	旭川医大 井上講師 第1・3月曜日 午前・午後 (7日・21日)	8:00~11:00 13:00~15:00
婦人科	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-		8:00~11:00 13:30~15:00
ミルキー外来	-	-	予約	予約	-	-	-	-	-	-	(当院助産師)	(電話にて申込み)
眼科(完全予約制)	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	旭川医大より	8:00~11:00
皮膚科	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	札幌医大より	8:00~11:00
耳鼻咽喉科	第1・3・5水曜日(2日・16日・30日)午前中のみ										札幌医大より	8:00~11:00
泌尿器科	毎週木曜日 午前中のみ										札幌医大より	8:00~10:30
精神科	月1回(紹介患者のみ)										札幌医大 小林講師	

◎上記診療予定は変更となることもありますことをご了承ください。

1. 内科の予約の無い患者さまは9時30分からの診察となります。
2. コンタクトレンズの処方はありませんのでご了承ください。

お知らせ

- ★夜間・土日・祝日診療は緊急性のある重篤な患者さまに限らせていただきます。
- ★緊急性のない軽傷の患者様は、夜間・土日・祝日の受診は控えていただき、平日の診療時間内に受診されるようご協力願います。(なお、病状などでご心配なときや、受診を希望される場合は看護師がご相談を承りますので、まず電話でご相談ください。ご相談の内容によって医師と相談し、すぐに受診いただいたほうがよいか判断させていただきます。) 電話 0164-62-6060

ひとのうごき

～平成28年9月末～

人口と世帯数

人口 1,249人 (+4人)
 男 605人
 女 644人
 世帯数 575世帯 (+2世帯)
 ()は前月比

転入

9/13 安田 眞(初山別)
 宏香
 あかり

お誕生

9/14 中村 灯希(初山別)
 (父:拓人 母:このみ)

おくやみ

9/29 岩井 利雄
 77歳(豊岬)

消費生活に関する相談は 消費者ホットラインへ

0570-064-370

平日は、北海道立消費生活センター、土日祝日は、国民生活センターにつながります。

役場では、経済課水産商工係が窓口です。

一人で悩まず、まずは相談して下さい。

● 今月の主な行事予定 ●

(10/11~11/11)

月	日	行 事 等
10	11(火)	広報しよさんべつ配布 (10月号)
	12(水)	ほしっこくらぶ
	13(木)	予防接種
	14(金)	
	15(土)	
	16(日)	
	17(月)	
	18(火)	
	19(水)	
	20(木)	
11	21(金)	破碎・危険ごみ収集日(初山別・千代田地区)
	22(土)	留萌管内女性大会
	23(日)	
	24(月)	
	25(火)	広報配布 (お知らせ版)
	26(水)	ほしっこくらぶ会場開放日
	27(木)	乳幼児健診
	28(金)	
	29(土)	
	30(日)	
	31(月)	
11	1(火)	初山別村文化祭 (~3日まで)
	2(水)	
	3(木)	文化の日 初山別村芸能発表会
	4(金)	
	5(土)	インフルエンザ予防接種 (初山別)
	6(日)	
	7(月)	
	8(火)	
	9(水)	ほしっこくらぶ
	10(木)	インフルエンザ予防接種 (有明)
	11(金)	広報しよさんべつ配布 (11月号)

消防初山別支署からのお知らせ！

平成25年4月1日から

救急 出動する消防車両は、
道路交通法に則り緊急走行時
サイレンを吹鳴しています。

ご理解とご協力をお願いします

「初山別村」の代表として完走!!
北海道マラソン

今年で30回目を迎える北海道マラソンの記念企画として、北海道内の全179市町村から各1名が出場する「179市町村参加企画」が行われました。

この企画の初山別村代表として長谷川孝之さん(写真左)が出場し、11.5km(ファンラン)を見事完走しました。

写真は、ゴール地点で息子さんと撮影したものです。

お疲れ様でした！

(8月28日)

「ちょっと暮らし」の方が来ました

9月5日から9月11日までの間、宮丸花子さん(大阪府・写真左下)とヨハン・スカープさん(オランダ・写真中央)が初山別村を訪れました。

お二人は村在住のご友人の紹介により村への滞在を決め、地元住民との交流を楽しみました。

今年度のちょっと暮らし体験者は、これで3組目となります。

しよさんべつ秋の味覚！収穫祭!!

9月24日、初山別村みさき台公園にて村観光協会主催の「しよさんべつ秋の味覚！収穫祭!!」が開催されました。

内容は、早朝に水揚げされたばかりのサケの販売や、イモ・カボチャなどの農産物の販売。お昼頃からは、牛乳とカボチャクロッケの無料配布が行われ、多くのお客さんが駆けつけました。

巨大カボチャの重量当てクイズでは、サケ販売担当の方が賞品のサケを当てるなどのハプニングがあるなど、大盛況に終わったイベントとなりました。

初山別村民憲章 自然を愛し、いつもきれいな村にしましょう。